様式３(2020.06改)

作成日　令和　4年　4月　21日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100051
事業所名	グループホームえがおⅡ

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	自治会に加入し近隣住民と挨拶を交わしている。コロナ禍の為地域行事の中止や職場体験の受け入れ、えがおカフェ等の開催等が出来ていないが、状況が落ち着いた際は再開予定である。毎月作品作りの際は地域住民のボランティアの訪問を受けている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議はいきいき支援センター職員、自治会長、利用者、家族、職員等が参加しホームの状況や活動を伝え意見交換を行い交流を図っているが、コロナ禍の為今年度は利用者と職員のみで開催し議事録を参加者に送付している。議事録は玄関にて閲覧可能で家族、職員に周知されている。	×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	介護保険課とは電話やメールでの問い合わせや運営上の相談等を行い、協力関係が築かれている。いきいき支援センターとは入居の問い合わせや相談を受ける等協力体制が整っている。今年度の研修はZOOM開催で管理者が参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	利用者からは日々の支援のなかで意見要望があれば聞き出している。家族とは電話や来所時に利用者の状況を伝え、意見要望が出された場合は職員間で共有し速やかな対応に努めている。「えがお新聞」と共に利用者の様子が書かれた個別メッセージが送付されて家族から喜ばれている。	○
重点項目⑤		評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価			×	×	○	○	○	○	×	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	×									